キャラクター名: 不知火 裕仁(しらぬい ひろひと)

プレイヤー名:

シンドローム	バロール バロール	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	UGNエージェントD
オプショナル		年齢	32…？	性別	男性
覚醒	忘却	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	天涯孤独	経験	記憶喪失	邂逅	忘却:コードウェル博士

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	2	0	0			2
精神	4	0	0			4
社会	2	1	2			5

HP	26
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	3		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	6	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
斥力障壁~59		0				1d+12　ダメージ適応前 侵蝕値2
斥力障壁100~		0				1d+15 ダメージ適応前 侵蝕値2
		0				
金剛の盾~59		0				基本 孤独の魔眼+グラビティガード　3D 侵蝕値7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ:警察官	
コネ:手配師	
コネ:UGN幹部	
思い出の一品	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス：古代種	P	N		
Dロイス：守護者	P	N		
記憶の中の誰か	P　慈愛	N　悔悟		
河合瑞樹	P　憧憬	N　嫌気		
鏡宮澪	P　友情	N　隔意		
レオナ・アプフェル	P　純愛	N　不安		
秋原 慎吾	P　庇護	N 猜疑心		

最大財産P: 12	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
空間圧縮	1	2	セット	視界	単体	自動	-	
効果：	距離を無にし、望むように人や物を動かす。1シナリオLV回							
孤独の魔眼	3	4	オート	視界		自動	-	
効果：	範囲、範囲(選択)の対象を自身一人にする。							
特異点定理	3	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果：	孤独の魔眼使用時ガード値を+(LV)Dする。1シナリオLV回							
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果：	攻撃を受け止める。ガード値＋(LV)D							
インペリアルガード	2	3	オート	至近	自身	自動	古代種	
効果：	自身が受けるダメージを-2D　1シナリオLV回							
斥力障壁	6	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	対象を攻撃から守る。ダメージを-(1D+LV×3)							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：	時を止め、相手の行動を阻害する。							
リプレッション	3	1D10	メジャー	至近	単体	自動	古代種	
効果：	LV×5%以下の任意の侵蝕値を減少させ、その分自分の侵蝕値が上がる。							
帝王の時間	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	自分以外の周囲の時間を遅くする。							
ディメンジョンゲート	★	-	メジャー	至近	-	自動	-	
効果：	空間を捻じ曲げてゲートを作成する。							
効果：								
効果：								
効果：								

N市公立高校で数学を教えている高校教師だが真の姿はUGNエージェント。N市公立高校に潜伏するための仮の姿だが案外気に入っている。形から入る人間でメガネは伊達。ムーンレスナイト後UGNエージェントへと戻ったが教師の仕事が案外楽しかったらしく、空いている時間に教師になるために勉強をしているのだとか。

「時間だけは沢山ありますし授業がわかりづらかったと言われたらリベンジするしかないでしょう？」

ある一定の期間の記憶がなく、自分が何をしていたのか、誰なのかが一切わからない。自分の記憶を探すために、もしくは自分を知るためにUGNに所属している。

□とある記録□
彼を発見したのはとある裏路地だった。オーヴァードによるものだろう、周りには十数人の死体があり生きていたのは不知火裕仁、ただ1人だった。
意識を取り戻した彼はある一定の記憶を失っていた。我々が経歴を調べた所フィクサーだったようだ。仲間もいたようだが発見時の周りにあった死体がその彼の仲間だったのだろう。それが要因なのかは確実ではないが彼のエフェクト構成がガード系なのはそういった過去があったからなのかもしれない。その時に古代種に感染した確率が高いが詳細は不明である。
これを本人に教えるかどうかは彼より上の役職のものに一任する。

古代種の彼は死なない限り孤独を生き続ける。今までは自分の記憶を取り戻すために生きてきた。でもそれとは別に孤独でも生き続けるための理由と思いと絆ができた。それがある限り彼はきっと何十年、何百年でも生き続け待ち続けるだろう。
「みんな揃って笑える日まで。それまでまた、いつか、どこかで。もし私に会ったらよろしくしてくださいね」

メモリー取得
対象：不知火レオナ(レオナ・アプフェル)